

解き放とう！ 保育者の主体性

合同会社ウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ

保育コミュニケーション協会 代表

認定こども園エクレス 保育園部 元施設長

松原 美里



Umehana Childcare
Communications

講師紹介 松原 美里



合同会社ウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ・保育コミュニケーション協会 代表

北海道網走市生まれ。横浜女子短期大学を卒業後、横浜市の保育園、川崎市の児童養護施設に勤務。コーチング・心理学・NLP・システム思考等を学び、資格を取得。認定こども園保育園部施設長を経て、現在は静岡を拠点に全国で活動。保護者向けの子育て支援講座、新人・中堅の保育士向けのコミュニケーション研修、管理者向けのマネジメント研修を提供し、「参加者が主役」「笑顔あふれるワーク」が好評を博す。「子どものために大人が輝く背中を見せる」をモットーに、オンラインサロン、園内ファシリテーター・認定講師の育成も行っている。



Umehana Childcare
Communications



< 本日の流れ >

1. 保育現場で起きていること
2. 保育者の主体性とは
3. 主体性を妨げるものとは
4. 「いまここ」にある大切なもの
5. 主体性を尊重し合うために
6. 明日への一歩





1. 保育現場で起きていること

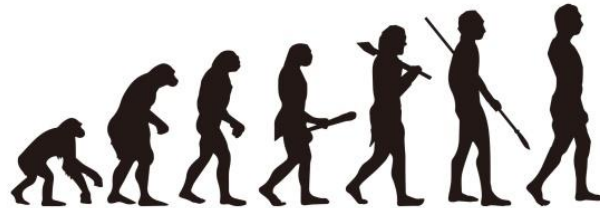
- ・ 日々忙しい保育の現場
- ・ 価値観の違い・温度差
- ・ 子どもの主体性…！？
- ・ 今までのやり方・流れ
- ・ WITHコロナの想定外
- ・ 変化の中で、何が正しいのかわからない
- ・ 最善を見つけ出していく対話の欠如



世の中は「諸行無常」

「この世に**生き残る**生物は最も**強いもの**ではなく、
最も**知性の高いもの**ではなく、
最も変化に対応できるものである。」



—ダーウィンの進化論より



～変わり続ける中で、答えを見つけていく力：保育者の主体性が大切～



Umehana Childcare
Communications



<今感じていること>

<終了時に目指す状態>



グループでシェアタイム (10分)

1. お名前
2. どこから参加しているか
3. いま、感じていること・終了時に目指すこと

～おひとり2分ずつ、どなたかタイムキーパー
or **全員が話せるよう**お声かけを～





2. 保育者の主体性とは

- 主体性：自分の意志・判断で行動しようとする態度

A:子どもの主体性とは

「子どもが自分の人生づくりの主人公になること」

B:大人の主体性とは

「何かに自分から積極的に従うこと」

C:保育者の主体性とは

「子どもの求めているいのちの論理に基づき

積極的に従うこと」





～ 保育者の主体性とは ～

子どもの求めているいのちの論理に基づき
積極的に従うこと

<子どものいのちの論理>

1. いのちは**輝くことを求めている**
生きることを喜びと感じたがっている
2. 自分で自分をよくしたい、分かりたい、
もっと上手になりたい…**向上本能**を持っている
3. 子どもは**自分で自分を育てたい**と思っている

(汐見稔幸先生より)





3. 主体性を妨げるものとは？

「主体的」に自分で考え、判断して生きる在り方が大切 とはいえ・・・

恐れ・不安、めんどくささ、前例、事なかれ主義、
視野の狭い中での正義、空気を読む、忖度・・・

<現場で今、起きていること・あなたが感じていること>





理想の保育・あり方とは

自分の心の奥にある声に耳を傾ける
～セルフコーチング～

大切なのは自分は「どう感じているか？」

～本当は、子どものサインをキャッチしている

～子どもの〇〇という声に気が付いている

～〇〇な職場にしていきたい

<目指したい保育・理想の状態とは>





グループでシェアタイム (10分)

テーマ：主体性を妨げるもの
理想の保育・あり方とは？

～おひとり2分ずつ、どなたかタイムキーパー
or **全員が話せるよう**お声かけを～





4. 今ここにある大切なもの

日々に追われる中で、〇〇する「時間がない」
保育は、子どもの「いまここ」にかかわる仕事

ワクワクするとき、ドーパミンが分泌され
学習意欲・感情・記憶・思考・理性・意欲・集中力・
理解・幸福感etcにつながる

～優先順位を変えてみませんか？～

Q.子どもがワクワクする瞬間とは？

Q.保育の中で子どもとワクワクした体験とは？

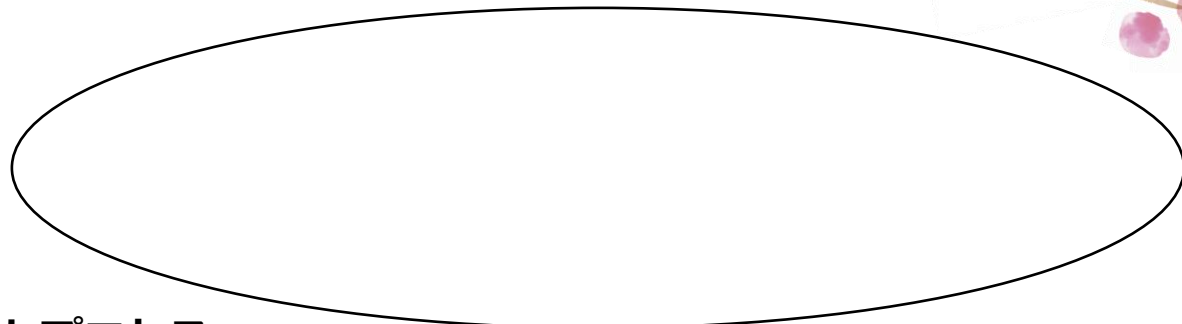


子どものいのちを支える 豊かな保育のために

(ロバートフリッツの緊張図の活用)

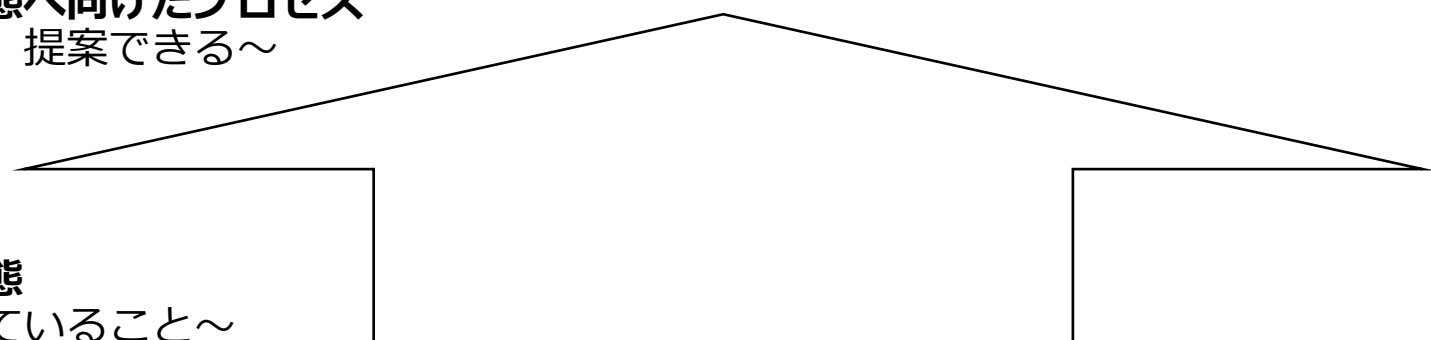
1. 理想の状態

～子どもが輝く状態～



3. 理想の状態へ向けたプロセス

～やり方は、提案できる～



2. 現在の状態

～ざわざわしていること～





5. 主体性を尊重し合うために

答えは一つではない

対話から気づき合い、紡いでいく

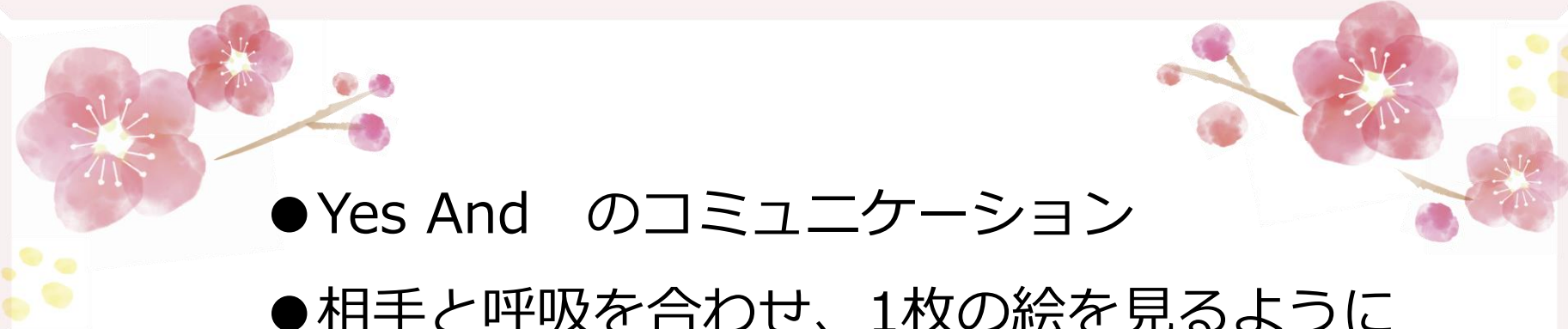
～NG:言いつばなし、ベキ論、思考停止、お説教～

人を変えることはできないが、

自ら気づくと変化は起こる

～OK: 問いを大切に、気づき合う場づくりを～



- 
- Yes And のコミュニケーション
 - 相手と呼吸を合わせ、1枚の絵を見るように
 - 相手が受け取りやすい提案の仕方

2. 現 状



1. 理想の状態



3. 理想の状態へ向けたプロセス

～そこからの対話を～



対話（ダイアログ）とは？

「人と人の中にあるもの」
～お互いが考えていることや
リソースを出し合う中で生まれる
“共通の基盤を見出し、一緒にゴールを目指す”こと

<ちがいを豊かさに生かす>

- ・人はみんな、答えを持っている
～人の数だけリソースが増える
- ・誰もがベストを尽くしている
- ・どちらが正しいか？ではなく、
そこから生み出されるものもある



<対話の基本>

批判・否定ではなく、「私が感じていること」
提案・リクエスト
年齢・立場・前例にとらわれず、「一つの声」として捉える
声にならない声こそ、大切な意見。 システムの声ととらえる





＜共に創るための前提共有＞

- “人與人”の化学反応、
気づきから生まれた発想を面白がりましょう
- 多くの意見が出るように、端的に話しましょう
- 全員が話ができるように、配慮をしましょう
- 異なる意見を面白がりましょう
- 無理をせずに、自分らしく在りましょう

～対話から多様性を生かし、

共通のゴールを目指していく～





グループでシェアタイム (10分)

テーマ：子どものいのちを支える豊かな保育のために

- ・気づいたこと
- ・感じたこと
- ・課題・悩んでいること

～豊かな対話へ向けて、ともに場を創りましょう～





6. 明日への一歩

1. 保育現場で起きていること
2. 保育者の主体性とは
3. 主体性を妨げるものとは
4. 「いまここ」にある大切なもの
5. 主体性を尊重し合うために
6. 明日への一歩

～心の灯：あなた自身の心の声を大切に～

<今感じていること・明日から、やってみたいこと>





脳の仕組みを
楽しみながら学ぶ



同じ方向を
向く保育のために




対話に興味が
わいた方へ



コミュニケーションの
ポイント集



 対談・質問にお答えします「うめちゃんねる」 「松原美里」にて検索を

